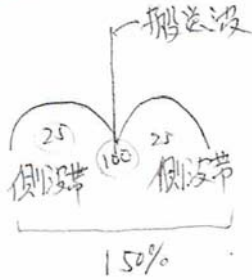


A - 12 次の記述は、DSB(A3E)通信方式と比較した、SSB(J3E)通信方式の一般的な特徴について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。ただし、DSB 変調波の変調度は100 [%] とし、SSB 変調波はDSB 変調波の片側の側波帯のみとする。

- 1 片側の側波帯だけ利用するから、占有周波数帯幅はDSBのほぼ1/2となり、周波数利用効率が低い。
- 2 SSB波を受信する場合、DSB波に比べて受信帯域幅はほぼ1/2でよいので、受信雑音電力はほぼ1/2となる。
- 3 搬送波が抑圧され、また、送話するときだけ電波が発射されるので、他の通信に与える混信が軽減できる。
- 4 100 [%] 変調をかけたDSB送信機出力の片側の側波帯と等しい電力をSSB送信機で送り出すとすれば、SSB送信機出力はDSBの搬送波電力の1/4、すなわち、全DSB送信機出力の1/6の値となる。
- 5 選択性フェージングの影響が大きい。



100%

5 kHz

3 kHz